

6. 周辺道路計画及び歩行者計画

6-1 道路計画の基本方針

- (1) 上位計画に則したものとする。
- (2) 地域の課題解決につながるものとする。
- (3) 地域貢献、都市貢献につながるものとする。
- (4) 市民の理解が得られる負担とする。

6-2 検討方針及び検討項目

(1) 総合計画や都市計画マスタープラン、環境基本計画等の上位計画に則す。

- 放射環状幹線道路網の整備促進
- 市街地中心部（駅周辺）への通過交通の流入抑制



- ◇枚方高槻線の拡幅等の検討
- ◇真上安満線の拡幅等の検討
- ◇国道171号の拡幅等の検討
- ◇芥川上の口線の整備の検討

(2) 検討項目

新たな交通負荷への対応として、適切な交通量予測と配分をもとに以下の検討を行う必要がある。

- 枚方高槻線の渋滞緩和……………JRを横断する円滑な南北方向の交通流の確保



- ◇枚方高槻線の拡幅と古曽部西冠線の整備との比較検討

- 真上安満線の渋滞緩和……………JR北部の円滑な東西方向の交通流の確保



- ◇真上安満線及び古曽部西冠線の拡幅

- 西国街道の渋滞緩和……………駅周辺の円滑な交通流の確保



- ◇西国街道線の拡幅と高槻駅原線（東西区間）の整備との比較検討

- 弁天踏切の安全性の確保……………弁天踏切における歩行者自転車動線の立体化



- ◇アンダーパス、あるいはオーバブリッジによる立体横断施設の整備の検討

6-3 北東地区及び周辺地区道路交通量の予測

6-3-1 将来交通流動の予測条件

都市再生緊急整備地域周辺道路の将来交通量は、道路ネットワークにOD表（交通量）を割り当てる交通量配分により予測することとし、この時の配分手法は利用者均衡配分を適用することにした。

配分対象OD表は、近畿地区幹線道路協議会予測の平成32年（平成11年ベース）BゾーンOD表を与件に推計したものであるが、JR高槻駅北ゾーン（34ゾーン）については駅前空間利用の実態調査（平成18年2月23日（火）実施）結果を受けて補正している。

(1) 交通量配分

交通量配分は、下表に示す車線構成の道路ネットワークで実行した。

路線	区間		車線数
枚方高槻線	真上安満線	国道171号	4
真上安満線	枚方高槻線	古曽部西冠線	4
古曽部西冠線	真上安満線	安満新町天神線	2
駅へのアクセス道路	安満新町天神線	高槻駅前線	2
安満新町天神線	古曽部西冠線	高槻駅前線	2
西国街道線	高槻駅前線	高槻駅原線	2
	高槻駅原線	真上南芥川線	2
芥川上の口線	枚方亀岡線	国道171号	2

6-3-2 将来交通量の配分結果

将来道路網においては、真上安満線（別所ー古曽部西冠線）の4車線化や、芥川上の口線の新設、さらには枚方高槻線（別所ー八丁畷）の4車線化により混雑区間の解消や円滑な交差点処理が可能となるなど、大いに整備効果がみられる。

● JR高槻駅周辺道路交通量及び混雑度の推計

